

児童館プロジェクト 2013

中高生と赤ちゃんのふれあい交流タイム！

◇宇和児童館（平成 25 年 10 月 3 日実施）

近隣の高校、リトミックの講師のご協力をいただき実施しました。



【10月2日】

前日に事前打ち合わせを行いプログラムの流れを確認。

講師の先生の進行でリトミックをとおした赤ちゃんとのふれあいを行いました。

その場にいた乳幼児親子に参加いただくことで、事前に赤ちゃんとの接し方に慣れることができたことは当日のプログラムにプラスの要因となりました。



【10月3日】

プログラム当日。この大作戦のために事前申し込みをいただいた親子とともに実施。

音遊びを中心に親子のふれあいを展開し、思い思いに体を動かしたり、自分なりの表現を楽しんでいました。高校生は元気よく自分発信で和みやすい雰囲気を作り出し、積極的に子どもたちと関わっていました。また、今後もこのような機会があればいいなと感じる瞬間でした。

◇松山市南部児童センター（平成 25 年 10 月 3 日～4 日実施）

近隣の中学校、保健師さんのご協力をいただき実施しました。



【10月3日】

保健師さんの進行のもと、赤ちゃんの抱き方やマタニティ体験を行いました。生まれてくるまでの期間、日常生活が困難であることに身をもって理解を深めました。

その後、当園職員進行により、参加の中学生の間で命の尊厳について討議しました。



【10月4日】

「すくすく体操広場」内にて、乳幼児とのふれあいを行いました。体操のサポートや、中学生の活躍の場となった絵本の読み聞かせ等を実施し、保護者から中学生へ声掛けをしていただき、緊張や不安を和らぐアプローチにつながりました。

男子生徒からすれば気恥ずかしさもあったかと思いますが、女子生徒がうまく引っ張っていた姿が印象的でした。

両館ともに職場体験で受け入れを行った中高生を対象にプログラムを実施しました。